

# 発達障害児のために

## 教具販売サイト「つうるぼくす」



発達障害児用の教材、教具販売サイトを手掛けた奥脇さんと、厳選された商品

発達障害児向けの教材や教具などを扱うインターネットサイト「つうるぼくす」の利用者が増えている。教員や専門家らの検証を経た商品を厳選して紹介。大阪市中央区の運営会社「奥進システム」らは質の高さに自信をみせている。

専門家検証の商品を厳選

## 利用者増加中

取り扱う商品は、NPO法や自立する上で必要な要素を人全国LD親の会らが、2006年度から2年間、文部科学省から委嘱を受け、専門家らと検証しながら既存の商品収集や新規開発をしたもの。もともとデータベースとしてまとめられていただけだったが、教職員や保護者から入手方法などの問い合わせが相次いだため、気軽に購入できる販売サイトの構築が企画された。

発達障害児らが将来、就労

などに活用される

ホームページ（HP）を制作したシステム会社の同社社長、奥脇さん（42）は、大阪LD親の会「おたふく会」副代表。一人一人の個性と能力に注目し、障害のあるなしにこだわらない採用を行うなど、さまざまな障害への理解を深めており、HPの使いやすさにもこだわったという。現場で困っている内容にどのような教材が必要か、商品一つ一つに「できる限り詳しい説明を付けた」。コンビニなど多彩な決済方法を用意し、携帯電話からでも注文できるようにした。

同サイトは2009年9月に開設。徐々に利用者数を増やし続けており、奥脇さんは「発達障害のある人の生きにくさを解決するための手助けになれば」と思いを込めている。

HPアドレスは<http://www.tools-box.jp/>。サイトについての問い合わせは電話06（6944）3658、同社へ。